



吉井隆さん

美山町に新店舗オープン

かやぶきの里で有名な南丹市美山町。その緑豊かな場所に平成21年、カフェとしても利用できるログハウスふうのおしゃれなお店がオープンしました。クッキー・ケーキの専門店「烹菓（ぼうか）」美山店です。

「烹菓」は昭和58（1983）年、百貨店の店内店舗からスタートしました。同百貨店が主催する手作りクッキー教室の講師として人気が高かった創業者（現代表・吉井さんの母）が、百貨店側からの勧めで開店したものでした。コンセプトは、保存料や合成香料を一切使わず、お母さんが家族のために作る焼きたてクッキー。

その後、京都市上京区に本店を構えます。京野菜をクッキーの素材に使うようになったのは平成12（2000）年頃、東京銀座プランタンの催事に出店したとき、主催者から「何か和風の、京都らしいクッキーをつくってくれ」と依頼され、試行錯誤の末、完成させたものでした。この京野菜クッキーが人気を呼び、いまま烹菓のクッキーのメインになっています。

2年前から、上京区の本店とは別に、製造工場として使える場所を郊外に探しはじめました。京滋地区中心にあちこち見て回りましたが、初めて美山町に来たとき、吉井さんは「ここしかない」と思ったそうです。

「本店の上京区とは地理的に少し離れていますが、なんと言っても周囲に美しい山々が取り囲んでいるロケーションのよさに惹かれました。かやぶきの里に年間70万人（平成22年実績）が訪れる観光地であること、美山ブランド野菜など地元の特産品が豊富にあることも魅力でした」。

ここなら単なる工場ではもったいない。地元産品を使ったクッキーを販売する店舗を展開し、ゆっくりお茶も飲めるカフェにしよう、とイメージが広がっていったそうです。



烹菓「美山」店

美山観光の新ルート

これまで美山町へは、国道162号線から深見峠を越え、

農林水産物の活用 観光資源の活用

通称・赤橋を渡るルートが一般的でした。しかし神楽坂トンネルの開通によって府道19号が便利になり、京都縦貫道からのアクセスのよさもあり、現在、府道19号が観光バスのルートにもなっています。

烹菓はこの府道沿いの花ノ木橋向かいにあります。烹菓から数十メートル行ったところに、京ゆば処「静家」本店があり、観光客はかやぶきの里観光の行き帰りに、これらの店舗に立ち寄れる、という立地条件のよさがあります。

開店の準備を進めていた頃、目にとまったのがファンドでした。厨房機器など設備投資の一部をファンドが後押ししてくれ、平成21（2009）年3月、烹菓「美山店」オープン。当日は150人、3日間で約250人が来店するという盛況ぶりでした。



烹菓の店内

美山町限定・かやぶきクッキー

美山町は、美山ブランド野菜をはじめ、農産物の種類が豊富なことでも有名です。烹菓ではクッキーの原料として現在、壬生菜、京にんじん、菊芋、よもぎ、くるみ、いちじく、米、ゆば、の8種類を個々の農家と契約し、積極的に取り入れています。地元産品を使い、地元ブランドとしての地位を確立しながら、美山町・かやぶきの里を訪れる観光客をターゲットに販売を展開していくこと。それが烹菓美山店の戦略です。

その主力商品の一つが「かやぶきクッキー」です。生地は厳選された素材を使用した烹菓定番のバタークッキーで、一つひとつかやぶき型に抜いて焼き上げています。

「実はかやぶきクッキーはパッケージを工夫しただけで売り上げが3倍～4倍に伸びたことがあるのです。まちなかでは地味に見えるデザインですが、道の駅などに置くとお土産として、素朴さがかえってよかったのでしょうか」。

かやぶきクッキーは美山でしか買えない限定商品にしていくつもりです。

ところでかやぶきクッキーの完成についてはこんなエピソード

ソードがあります。吉井さんが試作品をつくって支所の観光課を訪ねたところ、担当者から「あ、これは美山のかやぶき民家じゃないね。屋根に雪割りが付いてないもの」と言われました。吉井さんが調べてみると、たしかに美山のかやぶき民家には屋根の上に雪割りと呼ばれる木組みがあることが特徴だとわかりました。「オーダーメイドの抜き型を発注する直前でしたが、急ぎよ作り直しました。烹菓がこの町のなかで市民権を得ていくために大事なこだわりだと思ったからです」。町に溶け込み、存在を確立させたい。吉井さんの熱い思いが伝わります。



美山町限定「かやぶきクッキー」

観光客をいかに増やすか

「京都縦貫道が無料化になってから（平成22年6月以降）はまだデータが出ていませんが、美山町を訪れる観光客がいかに増えるか。それが烹菓の発展にとっても重要です」。

美山町の観光動向は、烹菓のような個々のお店の動きなどとも関連し合いながら、今後も変化していくことでしょう。

「あまり出回っていませんが美山町ではそばも栽培されているので、今後はそば粉を使ったクッキーなどの新商品も考えて、効果的にアピールしていきたいと思っています」と意欲を見せる吉井さん。まちとお店の二人三脚はこれからも続いていきそうです。

事業概要

有限会社 烹菓

<http://www.pouka.co.jp/>

代表：吉井 隆

業種：洋菓子製造販売

創業：昭和58（1983）年 設立：平成2（1990）年

住所：〒602-0856

京都市上京区荒神口通河原町東入宮垣町 96-2

TEL：075-256-9723 FAX：075-256-9730

美山店

住所：〒601-0732

京都府南丹市美山町下平屋エラ 1-1

TEL：0771-75-2568 FAX：0771-75-2578